

腎臓リハビリテーション指導士 2026 受験準備チェックシート

共通3条件 → 2ルート判定 → 受験出願 → CBT申込 → 試験当日までを1枚で確認

1 | まず確認する「共通3条件」

☐	条件1	学会学術集会で主演者・座長の経験がある、または腎臓リハビリテーション指導の実地経験が1年以上ある
☐	条件2	対象資格を保有している（医師・看護師・PT・OT・ST・臨床検査技師・栄養士/管理栄養士・薬剤師・臨床工学技士・臨床心理士/公認心理師・健康運動指導士）
☐	条件3	申請時に正会員で、直近2年度以上継続した正会員歴がある（施設会員歴は不可／第7回は2024年11月30日までの入会者が対象）

2 | 自分はどちら？「様式2を提出できるか」で必要書類が分かれる

A 発表・座長ルート（様式2を提出できる）	B 実地経験ルート（様式2を提出できない）
☐ 表紙（チェックリスト）	☐ 表紙（チェックリスト）
☐ 様式1：受験申込書	☐ 様式1：受験申込書
☐ 様式2：主演者・座長経験の証明書	☐ 様式3-2：推薦状
☐ 様式2の根拠資料：学術集会プログラム・抄録集の写し	☐ 様式4：自験例報告書（10症例の概略）
☐ 様式3-1：推薦状	☐ 様式5：様式4の10症例から2症例を選び詳細記載
☐ 様式4・5（自験例報告書）は不要	☐ 1年以上の腎臓リハビリテーション実地経験が必要

重要：自験例10症例（様式4）＋詳細2症例（様式5）は、様式2を提出できない受験者のみ必要です。

3 | 2026年度の日程：「受験出願」と「CBT申込」は別手続き

時期	手続き	確認内容
2026/4/22～5/31	学会への受験出願	申請書類を特定記録郵便で送付。5/31当日消印有効
～2026/6/30	受験可否の案内	受験許可後にCBTの具体的な申込方法が案内される
2026/7/1 10:00～8/31 23:59	CBT申込・会場予約	CBTマイページから会場を予約し、受験料15,000円を支払う
2026/10/17 16:00～17:00	資格認定試験	全国のテストセンターで一斉実施

4 | CBTの確認ポイント

項目	内容
出題形式	CBT択一選択式・多肢選択式 50問60分
主な出題元	『腎臓リハビリテーション診療ガイドライン改訂第2版』（2026、南江堂）
会場	全国のテストセンター。空席はCBTマイページで確認
受験票	郵送なし。予約完了メール・マイページで日程と会場を確認
当日の持ち物	本人確認書類
遅刻	開始30分以内は受験可能だが終了時刻の繰り下げなし。30分以上は受験不可

5 | 提出・受験前の最終チェック

☐ 自分が「様式2を提出できる／できない」のどちらかを確認した
☐ 自分のルートに必要な申請書類だけを準備した
☐ 申請書類（様式1～5）は自署部分を除き電子入力した
☐ 表紙を一番上にし、特定記録郵便で提出した
☐ 受験許可後、CBT申込期間内に会場予約・受験料支払いを完了した
☐ 試験会場・経路・本人確認書類を前日までに確認した

確認日：2026-10-05 | 本シートは第7回（2026年度）の公式情報をもとに整理しています。最新情報は必ず公式案内を優先してください。
出典：https://jsrr.smoosy.atlas.jp/ja/exam2026 | https://cbs-s.com/examinee/examination/jsrr.html